

平成21年度決算事業評価シート

1 基礎情報

事業名(実施計画)		下町屋ポンプ場整備事業		予算 費 目	会計	3	下水道事業特別会計
事業コード		2-01-05-105			款	2	事業費
政策名	章	自然と都市機能が調和したうるおいのあるまち			項	1	下水道整備費
	節	利便性の高い都市基盤づくり			目	1	排水施設費
施策名	小節	公共下水道			細目	40	下町屋ポンプ場整備事業費
	施策の方向	公共下水道の整備		細々目	1	下町屋ポンプ場整備事業費	
担当部課		下水道河川部下水道河川建設課	責任者(課長)	安岡 忠司	内線	2659	

2 事業概要

事務事業名(業務棚卸評価)		下町屋ポンプ場整備事業	
事業 目的	対象		目的
	対象地域の市民		浜之郷排水区内の浸水被害軽減を図るため、既存のポンプ場建物の改築と排水能力の高いポンプ設備を新たに設置する。
事業 内容	本事業は、浜之郷排水区内の浸水被害軽減を図り、安心して快適に暮らせる住環境となるよう、既存のポンプ場施設の再整備を行うものであり、平成16年度より調査設計を開始し、最大の排水能力が毎分375m ³ のポンプ場施設整備の工事として平成18年度より工事を着手し、平成22年4月1日より施設の供用開始に至った。		
事業を取り巻く環境 (事業に関する市民等のニーズ、国・県等の動向、社会環境等)	浜之郷排水区においては、小出川の計画高水位より低い土地が約6割を占め、過去の集中豪雨時には、数か所で浸水被害があり、車輛通行止め等の被害も頻繁に発生していた。		
市民参加と協働の活用	特にありません。		
根拠法令、国の方針・計画等	都市計画法、下水道法		

3 コスト・財源

				20年度(決算)		21年度(決算)		22年度(予算)	
事業に係るコスト	直接 事業費	財 源 内 訳	国県支出金(千円)		188,686		298,457		
			地方債(千円)		197,256		319,700		
			その他(千円)		13,921		47,754		
			一般財源(千円)						
		A 事業費(千円):(予算に対する執行率)			399,863	85.7 %	665,911	42.7 %	
	概算 人件費	人 件 費	常勤職員数		1.16 人		0.74 人		人
			常勤職員人件費(千円)…①		10,440		6,660		
			非常勤・臨時職員数		人		人		人
			非常勤・臨時職員人件費(千円)…②						
		B 人件費(千円)…①+②			10,440		6,660		
総コスト(千円)…A+B			410,303		672,571				

4 目標・実績

	指標名	単位			20年度	21年度	22年度
			目標	実績			
事業に係る活動の目標及び実績	工事施工監理の遅延率	%	目標		0	0	
			実績		0	0	
			達成率		100.0 %	100.0 %	%
	下町屋ポンプ場建設(機械)工事の整備	一式	目標		一式	一式	
			実績		21年度へ繰越	一式	
			達成率		— %	100.0 %	%
	下町屋ポンプ場建設(電気)工事の整備	一式	目標		一式	一式	
			実績		一式	一式	
			達成率		100.0 %	100.0 %	%
	下町屋ポンプ場建設(整備)工事の整備	一式	目標		一式	一式	
			実績			一式	
			達成率		%	100.0 %	%

5 項目別分析

項目	分析結果	理由
必要性 (市民ニーズ)	<input checked="" type="checkbox"/> ①必要性が高い	自然流下式で雨水排水を行っていたが、大雨時に浸水被害が数多く発生しており、その解消のために雨水を強制的に排出するポンプ場の整備が必要である。
	<input type="checkbox"/> ②どちらかといえば必要性がある	
	<input type="checkbox"/> ③必要性が低い	
	<input type="checkbox"/> ④必要性はない	
妥当性 (市が行わなければならないか)	<input checked="" type="checkbox"/> ①市が行わないといけない	都市計画法により下水道事業は、市町村が都道府県知事の認可を受けて行う。下水道法では、公共下水道の設置、管理は、市町村が行うことと規定されている。
	<input type="checkbox"/> ②どちらかといえば市が実施	
	<input type="checkbox"/> ③市が行う必然性が低い	
	<input type="checkbox"/> ④市が行う必然性はない	
継続性 (引き続き実施する必要があるか)	<input type="checkbox"/> ①継続性が高い	平成21年度で事業が完了している。
	<input type="checkbox"/> ②どちらかといえば継続性がある	
	<input type="checkbox"/> ③継続性が低い	
	<input checked="" type="checkbox"/> ④継続性はない	
効率性 (より効率的な改善が可能か)	<input type="checkbox"/> ①改善が可能である	「民間活用」は行っている。
	<input type="checkbox"/> ②改善の余地がある	
	<input type="checkbox"/> ③改善の余地が少ない	
	<input checked="" type="checkbox"/> ④改善の余地はない	

6 評価

		評価
活動状況 (課題も含む)	機械設備工事、電気設備工事を平成20年度に引き続き行うとともに、21年度は場内整備及び遊歩道整備を行い、平成22年4月1日より施設の供用開始に至った。	A
評価内容	下町屋ポンプ場の整備を行うことにより、浜之郷排水区域内の低地区における浸水を軽減することが可能となり、また、道路の冠水による通行止めの軽減も併せて可能となった。 事業の方向性 終了	